

心と体を破壊するドラッグ (小中学生向け)

心と体を破壊するドラッグ

たった一度の乱用で、全てを失う。だから、誰がわかっていても「ダメ、絶対」ははっきり断り、自分を守ろう。

STOP! 薬物乱用 ダメ、絶対

福岡県薬物乱用防止啓発ポスター

福岡県薬物乱用防止推進本部
(福岡県・福岡県警察・福岡県教育委員会)

薬物の乱用は、あなたの健康、あなたの周りの社会に計り知れない害悪をもたらします。

薬物乱用とは？

薬物乱用とは、社会のルールからはずれた方法や目的で、薬物を使用することです。覚醒剤などの違法薬物は、たとえ一回だけの使用でも「乱用」になり、同時に犯罪になります。また、医薬品であっても医療（病気や傷の治療等）以外の目的で使えば「乱用」です。

乱用される危険のある主な薬物

覚醒剤	大麻
MDMA	タバコ(覚醒剤入り)
危険ドラッグ	LSD
ヘロイン	肉桂精神薬

一度だけなら大丈夫なの？

ほとんどの人は、「一度くらいなら」といったほんのちよっとした好奇心から使い始めますが、ひとたび乱用を始めると自分ではコントロールできない状態になり、繰り返し乱用する原因は生まれてしまいます。



依存性: 一回ぐらいいなら大丈夫と思っても、また使いたくなり、繰り返し使わずにはいられなくなってしまいます。

耐性: 使用を繰り返しているうちに、それまでの量では効き目がうすっていくこと。

恐ろしいフラッシュバック

薬物乱用をやめ、普通の生活に戻ったようでも、少量の再使用や飲酒、ささいなストレスなどにより突然、幻覚・妄想などの精神障害が再燃することがあります。これをフラッシュバック(再燃現象)といいます。薬物乱用の害は、一生続くのです。

なぜ、薬物乱用はいけないのか

脳がおそろけ、心も体も壊れてしまう

覚醒剤	シンナー
<ul style="list-style-type: none"> 幻覚・妄想 フラッシュバック現象 血圧の異常上昇 筋痛の発症 強い疲労感や倦怠感、脱力感 依存性が強くやめられない 	<ul style="list-style-type: none"> 脳力低下、幻覚、妄想、認知機能低下 目がぼろぼろになる 視力の低下、失明 肝臓・腎臓の障害 生殖器官の萎縮 手足のふるえ、しびれ、麻痺
MDMA	大麻(マリファナ)
<ul style="list-style-type: none"> 混乱、嘔吐、腹痛、中絶、脳卒中、脳神経障害、けいれん、認知障害 血圧の上昇、心臓の機能不全、心臓発作 肝臓の機能不全 腎臓と心臓血管の損傷 悪性の高体温による筋肉の重しい障害 	<ul style="list-style-type: none"> 成長期の青少年には、骨が伸びない、肺病が起るとする、体重が減るなどの症状が現れ、喉やからだの発育をさまたげます。 大麻(マリファナ) <ul style="list-style-type: none"> 精神障害・大麻精神薬(幻覚・妄想など) 生殖機能への悪影響 肺がんの誘発
その他の害	危険ドラッグ
子どもの先天異常など、妊娠や出産への悪影響 エイズや肝炎などの感染症(注射での乱用の場合)	薬物障害、嘔吐、けいれん、錯乱などが報告されていますが、成分が様々なため、どのような障害が起きるかわかりません。死亡事例も報告されています。

自分の意志でやめられない
薬物の「依存性」と「耐性」により、自分の意志だけで止めることができない。

薬物の影響で困難な事件を起こす
薬物の乱用により、幻覚、妄想が現れ、殺人などの重大犯罪を引き起こす。

薬物依存性に犯罪を犯す
薬物を手にするための金銭に、汚職や強盗等の事件を起こす。

友達や家族を失う
薬物におぼれ、人間関係が壊れ、友人、家族から孤立する。

薬物乱用についてのご相談等は 次の窓口をご利用ください

- 薬物の乱用防止啓発・連絡窓口
福岡県警察課 福岡県 TEL: 092-643-3287
Mino-drugs@pref.fukuoka.lg.jp [通報専用]
又は最寄りの警察署(課) 警察所(受付のみ)
- 薬物依存の相談
福岡県精神保健センター TEL: 092-682-7500
九州州立精神保健福祉センター TEL: 093-832-8773
福岡市精神保健福祉センター TEL: 092-737-8829 (9:00-18:00)
- 違法薬物に関する質問への相談・通報窓口
○ 少年の薬物乱用に関する相談 (福岡県警察本部社会安全部少年課) TEL: 092-641-4141 (内線077, 3078)
受付時間 9:00-17:45 (土日祝日は除く)
○ 通報窓口 (薬物 110 番)
(福岡県警察本部社会安全部警察課薬物対策課) TEL: 092-641-4444
※緊急の場合は「110 番」又は最寄りの警察署
- 厚生労働省 (薬物相談専用電話)
九州厚生労働局薬物対策課 TEL: 092-431-0939
九州厚生労働局薬物対策課小倉分室 TEL: 093-591-3561

福岡県薬物乱用防止啓発ポスター

福岡県薬物乱用防止啓発DVD

福岡県薬物乱用防止啓発サイト
<http://www.mino-drugs-fukuoka.jp/>
悩んでいたら、相談しよう

福岡県薬物乱用防止啓発サイト

＝発行＝
福岡県保健医療介護政策課課長 藤原 隆
TEL: 092-643-3287 FAX: 092-643-3305

危険ドラッグ 買わない、使わない、かかわらない！

危険ドラッグの乱用が若年層を中心に急速に広がり、深刻な社会問題となっています。麻薬や覚醒剤より早く、インターネットなどで手に入りやすい危険ドラッグは、違法な薬物に類似した成分を含み、使用すると大変危険な薬物です。
危険ドラッグは「ダメ、ゼッタイ。」です！

Q. 危険ドラッグってなに？
A. 「合法」として「ハーブ」(お香「アロマ」)「バスソルト」などとして売られて販売されているため、「安全」安心であるかのようなイメージがありますが、覚醒剤や大麻、麻薬などに類似する成分が含まれています。



例えば「ハーブ」と呼ばれる危険ドラッグは、薬物を乾燥植物体に混ぜて作られますが、何がどれくらい混ぜられているかは不明であり、同じ商品でも含まれる成分や量が違うことがあります。「アロマ」(液体)「バスソルト」(粉末)も同様です。また、最近の危険ドラッグには、覚醒剤や大麻などよりも強い成分が含まれているものがあります。
ゼッタイに買わないでください。

Q. 危険ドラッグを使うとどうなるの？

A. 疲労感・無気力感、嘔吐、幻覚・妄想、錯乱、意識消失、呼吸停止などが起こります。また、商品に含まれる成分が不明であるため、健康被害を起こし救急搬送されても適切な治療ができません。死亡に至ることもあります。さらに、最近では危険ドラッグの依存性も問題になっています。
好奇心や軽い気持ちで使っても一生を後悔する恐れのある薬物です。

Q. 危険ドラッグにはどういった規制があるの？

A. 医薬品医療機器等法(※)では、中脳神経系に作用するなど保健衛生上の危害が生じる危険ドラッグを「指定薬物」に指定し、製造、輸入、販売、保管、所持、使用、譲渡等(以下「販売、所持等」)を禁止しています。
福岡県では「福岡県薬物の乱用防止に関する条例」を平成26年12月25日に公布し、法で規制されていない「危険ドラッグ」を「特定危険薬物」に指定し、販売、所持等を禁止し、違反者には厳しく罰則を設けています。
※) 医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律

特定危険薬物

罰則等の条文及び概要

福岡県 薬物乱用防止条例

特定危険薬物

各自治体の条例

大麻の使用は有害 / 栽培は犯罪！

大麻(マリファナ)はTHC(テトラヒドロカンナビノール)という幻覚物質を含み、記憶への影響、学習能力低下、知覚変化、人格喪失などを引き起こすほか、使用をやめると依存が残るとされています。大麻の乱用で、感覚が異常になり「**大麻精神薬**」という幻覚や妄想、興奮状態などの精神障害が起こったり、勝手に無断となり、毎日ゴロゴロして何もやる気がない状態(無気力状態)になります。

MDMA(エクスター)は麻薬です

エクスタシー等の名前でも呼ばれるMDMAは、クラブで使われる目もかわいい薬物ですが、化学合成された麻薬が含まれています。
幻覚、幻聴、精神錯乱、心臓・腎臓の機能不全、脳神経障害などの他、死亡事例も報告されている**大変危険な薬物**です。決して買わないでください。

危険 / ガスの乱用「ガスパン遊び」

ライターやガスコンロは、乾式スプレー等のガスを吸引する「ガスパン遊び」は、好奇心で始めるなど薬物乱用と同様、自分でもやることができなくなります。ガスに含まれるブタンガスは、吸引すると麻痺状態となり、幻覚や幻聴を生じることがあります。酸素不足により脳細胞の破壊や窒息を招くほか、引火燃焼事故も発生しており、大変危険な自殺行為です！

子どもを薬物乱用から守ろう！

薬物乱用はちょっとしたきっかけで子ども達の間に広がります。親の手は子ども達にも伸びてきています。友達や仲間からの影響を受けやすい子ども達を親の危険から守るためには、家庭教育がとても重要です。
○ 子どもと日頃から話してくだい、悩みを聞いてください。
○ 社会のルールを守ることを大切にしてほしいから伝えてください。
○ 薬物に手を出さない子どもからのサインが必ずあります。親が気づいたら、子どもの様子に目を付けてください。

甘い誘惑 はっきり断ろう！



～ひとりでも悩まないで！～

「どんなふうに話していいかわからない」「誰に話さなくていい」「誰かに話したら」など、薬物依存で悩んでいるなら、ぜひ相談してください。
「薬物をやせさせたい」と高がらみで思っている行動が前に進められなくなることで、一生懸命に努力が報われないまま、薬物の誘惑に負けやすくなります。薬物の誘惑に負けやすくなる前に、事前に助けを借りてお話ししていきましょう。
「薬物依存家族教室」は、お気軽に参加していただけます。お父さんお母さんの悩み、立身で悩んでいるお子さんの悩みを聞いて、何かするのがあるかもしれません。
申込先: 福岡県精神保健福祉センター(福岡県警察本部)
TEL: 092-682-7500